



学校給食費の無償化を求める要望

【要望趣旨】

学校給食法では「給食は教育の一環」と位置づけ、憲法26条では「義務教育は無償」としています。教科書代が無償であるのと同様に給食費も全額公費で負担する必要があるのではないのでしょうか。保護者が給食費を払えないなどといった大人の責任や負い目を子どもたちに背負わせる今の給食費制度ではなく、子どもたちが安心して学校へ通える平等な環境を実現する必要があると思います。

福津市の学校給食費負担は年額で一人当たり小学校約 51,300 円、中学校約 61,050 円であり、複数の子どもを持つ家庭では負担はさらに大きなものです。昨今の物価の高騰で市民の生活はますます厳しくなっています。2023 年度の文科省の調査では全国の 3 割の自治体で給食費の無償化が実施されていることが発表され、2025 年から福岡市をはじめ、多くの自治体でも学校給食の無償化が決定されました。2022 年の「全国住み続けたい街ランキング」1 位に選ばれた福津市ですが、学校給食費において他の市町村との地域間格差がこんなにもある現状を変えていく必要があります。

すべての子どもたちが給食費の心配なく安心して平等に給食が食べられるように福津市でも、学校給食費の無償化を早急に実現することを要請いたします。

【要望項目】

- ・小学校、中学校、特別支援学校の給食費を無償にすること。
- ・給食の質を落とさず、安心安全な学校給食の提供に取り組むこと。

令和7年 8月 20日

福津市教育委員会 教育長 薄 俊哉 殿

学校給食費の無償化を実現する会